

今週の News

1. 2021 年度 JSURP 総会等の案内
2. 職能部会の活動紹介
3. 地域デザイン研究会の活動紹介
4. 地域活動部会の活動紹介

■2021 年度 JSURP 総会・シンポジウムの案内

◇第 20 回通常総会開催案内

2021 年度(第 20 回)通常総会等は緊急事態宣言下を考慮し、6 月 19 日(土) 13 時～15 時にフルオンライン方式で開催します。

総会開催案内・オンラインアクセス、総会資料、表決方法等に関しては近日中に事務局よりご連絡します。

◇通常総会後のシンポジウム等

テーマ：『これからの都市づくりとプランナー

～多主体連携による新たな価値創造～』

JSURP は中期ビジョンの中で、異分野の「多様な主体」との連携、都市に良質な投資を試みる「企業」との連携を掲げている。このシンポジウムでは、今後の都市政策課題が多様化かつ複雑化し、行政、市民のみならず、多様な主体の参画、民間企業の技術やノウハウを活かしていく必要が高まっていることを踏まえ、このような時代におけるプランナーの役割の変化や今後の展望について議論し、JSURP の新たなアクションの方向性を示す。

●開催概要

日時：6 月 19 日(土) 15:30～18:00

方式：axle 御茶の水ホールからオンライン配信

視聴：ウェビナー方式/後日 JSURP の HP/FB で案内

主催：日本都市計画家協会(後援：シティラボ東京)

●プログラム

第 1 部：企業連携まちづくり

地域課題の解決にも繋がっている企業の取り組みについて紹介し JSURP と企業との連携の可能性を探る。

ゲスト：李成一氏(ボードレスハウス代表)

第 2 部：多様性まちづくり

ダイバーシティを許容する社会を実現するために、どのような支援や社会システムが必要なのかを考える。

ゲスト：金光敏氏(NPO 法人コリア NGO センター 事務局長 他)

第 3 部：これからのまちづくりとプランナー

1 部、2 部の議論を踏まえてこれからの都市づくり・まちづくりプランナーの役割や職能 JSURP の活動展開のあり方について意見交換する。

■職能部会の活動紹介(江田理事)

◇職能部会の概要

職能部会では、都市計画系 4 団体としての連携事業を進めています。

都市計画学会、都市計画協会(自治体が会員)、都市計画コンサルタント協会(企業、団体が会員)そして JSURP(個人が会員)です。

◇認定都市プランナー

認定都市プランナーは、都市計画分野における実務経験が 15 年以上の都市計画実務専門家を民間資格として認定するものです。現在 400 名を超えていますが、JSURP 会員が増えていないのが課題です。

この試験の仕組みをつくり、受験者の書類審査、口頭審査を運営し、合否判定を行っています。なお、事務局は都市計画コンサルタント協会にあります。

◇e-job 事業

e-job 事業は、都市計画分野の調査計画の業務を発注者から、優れた成果を評価してもらう仕組みで、事務局は JSURP が担っています。自治体の理解が広まり、しだいに e-job 事業が普及し始めていますので、事務局の体制強化が課題になっています。

◇高校地理教育支援事業

本年度は、都市計画学会に事務局がおかれた高校地理教育支援 WG「仕事紹介チーム」に加わり、地理に関心のある高校生がまちづくりを仕事にすることや、まちづくりに関連する幅広い職業選択が見通せる「仕事紹介」を整理することになります。

高校では地理教育が必須科目になり、国際的な地理の理解とともに、身近な生活環境の課題探索や解決策を見出すなど「まちづくり」に関心を高める教育になることが期待されています。

◇本年度の活動方針

部会としては、この 3 つの事業の推進に関わるのですが、本来、職能部会としては、「プランナー」とはなんだという哲学的な命題を話し合おうという意見もあります。

「都市プランナー」、「まちづくり専門家」が魅力的な職業として高校生に理解してもらうのも答えになりそうです。就活する大学生にこの業界を理解してもらい、関心を高めてもらう。また、地域住民や企業から、身近な空き地・空き家問題、災害に備えた事前のまちづくり等の相談にのってほしい、広く地域づくりや土地活用の専門家として助言がほしいとなるよう「プランナー」を認知してもらおう活動を進めます。

- ・6/2 地理教育支援 WG「仕事紹介チーム」第 2 回
- ・6/4 都市プランナー評価委員会 2021 年度第 1 回

■地域デザイン研究会の活動紹介（石川代表幹事）

◇研究会の概要

地域デザイン研究会は2019年度から設置されており、現在10数名のメンバーによって活動が行われている。研究会設立時の主な目的として、地方支部と連携して、それぞれの地域における景観やデザインを取り上げ、それが成立した背景を探ることで、地域ならではのルールや仕組みを明らかにすることを想定していた。

都市計画が全国一律のルールの基づいて進められた結果、全国の駅前がどこでも金太郎飴のようだと揶揄されることに対して、景観やデザインなどは自然、気候、地形・地質、歴史、風土などを基礎として地域資源を大切にしたいという取組が行われており、一つとして同じ景観やデザインは存在しないことに着目したものである。景観やデザインづくりの仕組みが地域固有であれば、それを他の領域に応用することができるのではないかとこの壮大な試みを目論んでいたわけだ。

◇研究会の活動概要

残念ながら新型コロナの影響によって想定通りの活動は出来ていないが、メンバーが関わった事例報告を中心としたリモート研究会を重ねることによって、色々見えてきたこともある。

例えば、研究会メンバーの1人でありアートプロデューサーを専門としている山本敦子氏は、公衆電話ボックスを巡りながら別々の時間、別々の場所に存在する出会ったことのない2人の女性の物語をたどるアートイベント「ホープポイント」をプロデュースしたが、参加型のこのイベントでは、公衆電話ボックスに入る前と公衆電話でストーリーを聞いた後では、電話ボックスの周りの風景が変わる経験ができるという。

また、観光を専門としている西川氏は北海道倶知安町におけるリゾート開発の経済と環境、インバウンドと地域コミュニティの対立について鋭く切り込み、そこから見える地域デザイン形成の困難さを浮き彫りにした。

この他にも気仙沼市の商店街の暗闇を無くす照明設置の取組や長野県の「食の見える風景づくり」、大槌町の震災復興における小さな公園づくりに関する重層的・多角的な検討など、その地域ならではのデザインと取組が紹介されてきている。

◇今年度の活動方針

このような検討を踏まえて、『地域の個性は物語でできている』と仮説を立て、地域固有の景観・デザインのあり方を探るために、地域における物語の発掘・発見、創造、提案について研究していくこととしている。

また、現場感覚も重要であり、具体の地区を取り上げた研究も並行して進めていく予定である。時期が来たらオープンサロンやフォーラムで成果を報告する機会を設けていきたいと考えている。もし興味のある方がいたら、研究会活動に是非ご参加いただきたい。

◇6月5日（土）に王子周辺まち歩きをします

直前ではあるが6月5日（土）の午前中に、都内北区王子付近のまち歩きを行う予定であり、若干名の余裕があるため、こちらについても参加希望の方がいたら事務局まで御連絡願いたい。

■地域活動部会の活動紹介（坂井理事）

◇部会の概要

支部活動の活発化や地方会員の満足度向上を目指し、各種取り組みを行うことを目的として、2020年度より活動を開始しました。期待されている活動内容は、①支部活動の活性化支援、②地域間連携事業の展開と地域活性化に向けた取組みです。部会メンバーは、井上忠佳理事、小林真幸理事、近藤洋介理事・北海道支部長（副部会長）、坂井猛理事・九州支部長（部会長）、高野哲矢理事、田島泰理事・神奈川支部長、臂徹理事、平下貴博理事、富士川一裕理事・南九州担当、牧敦司理事、山本一馬理事、千葉葉子理事・事務局局長の12名です。

◇活動内容

2020年度は、地域活動部会メンバーの会議3回をオンラインで開催しました。

○2020.7.22 水曜 20:00 第1回会議，参加12名

各地区のこれまで、当面の活動ほか。予算のついた支部のオフラインまたはオンラインの集会を軸に、活動することとしました。

○2020.8.19 水曜 20:00 第2回会議，参加8名

石川岳男さんから地域デザイン研究会の活動内容を紹介いただき、今後の活動について意見交換し、北海道支部 Js café に共催することとしました。

○2021.1.14 木曜 19:00 第3回会議，参加7名

Js Café，話題提供ほか。福岡支部 Js café に共催することとしました。

J's Café HOKKAIDO では35名（申込38，道内27，道外11）、J's Café Fukuoka では45名（申込59，国内42，海外3）の参加を得て、それぞれの地域活動に関する参加者の理解を深めることができました。

◇次年度の予定、企画など

2021年度は、部会会議を3回開催予定であり、引き続き各支部による Js café の共催・支援を行うとともに、新型コロナウイルスの感染状況に応じてオフラインの会合を検討します。

■全まち熊本分科会を開催しました。

5月29日（土）13時より、熊本市、熊本県球磨村、東京を結んで、「全まち 2020-2021in(東日本から10年)熊本分科会」を開催しました。詳細は次号で報告します。

■新しい事務局メンバーの紹介

3月31日に退職された小谷さんの後任として6月1日より新しいメンバー、増井知佳さんが正式に赴任されます。すでに5月より総会資料の準備など事務局ワークのサポートをお願いしています。会員の皆様よろしくお願いたします。

■今月前半の予定

- ①6月5日（土） 地域デザイン研究会まち歩き
- ②6月14日（月） 全まち部会
- ③6月19日（土） 総会・関連事業